



学びをたのしみ、 自らを高め続ける 児童生徒の育成



人吉市立人吉東小学校 人吉市立第一中学校 人吉市立東間小学校

「熊本の学び」が目指すもの

理念

熊本のすべての子供たちが、「学ぶ意味」を問いながら、「能動的に学び続ける力」を身に付けることを目指します。

3つの提言

- 提言1 ふるさと熊本に根ざし、豊かな郷土の創造と自己の向上を目指し、能動的に学び続ける熊本の子供
- 提言2 問いを発し、課題に主体的に立ち向かい、学びを深める熊本の子供
- 提言3 自分の学びの姿を知り、日々たゆまず、自ら学ぶ熊本の子供

→地域が直面する課題に応じた魅力的な教育

研究主題

学びをたのしみ、自らを高め続ける児童生徒の育成

知的なたのしさを感ずる活動
他者とのかかわり

自らの高まりを実感する
授業内外で学び続ける

研究の視点

授業の質の向上「1つの前提と2つの視点」+各学校の特色ある取組

視点1

子供が問いをもち、主体的に学ぼうとする質の高いめあての設定

視点2

子供の深い学び・確かな学びに導くゆさぶり発問・活動の設定

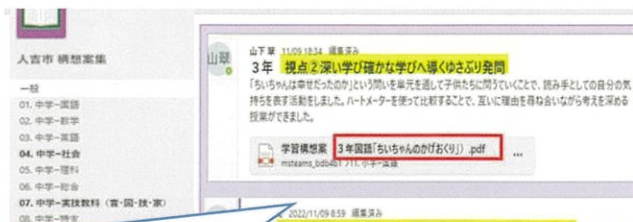
前提

(授業終末で) つぶやいてほしい子供の言葉の設定

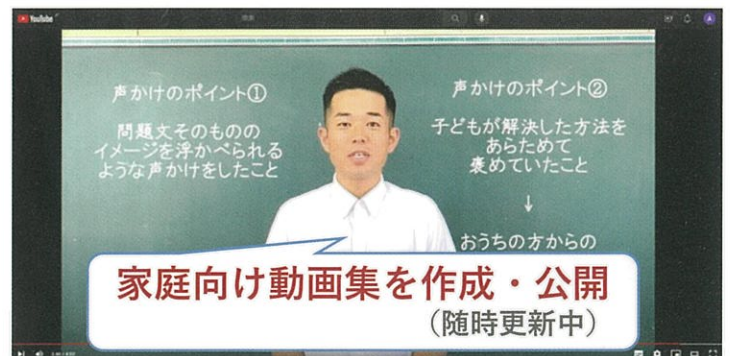
学習環境の向上「うるおいのある学校・学級環境の整備」+各学校の特色ある取組

家庭連携の向上「9年間の子供の学びを育てる家庭連携」+各学校の実態に合わせた取組

研究成果の広がりを目指して



視点に基づいた構想案等を
人吉市内の教員で共有
(人吉市立教育研究所学力向上部会と連携)



家庭向け動画集を作成・公開
(随時更新中)

子供も教師も交流を深める

日常的に授業を参観し合ったり、小中学生と一緒に学ぶ授業や活動を取り入れたりして、小中学校9年間で高まり合う子供たちと教師の姿を目指しています。

小中学生と一緒に学ぶ授業・活動



学びをたの

授業の質の向上 授業の質の向上 「1つの前提と

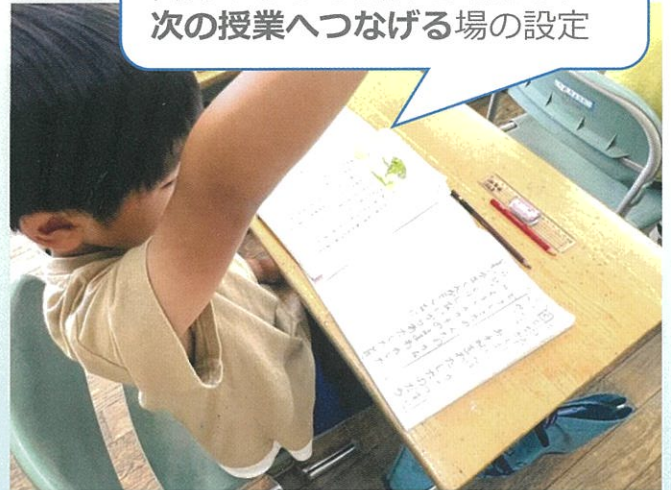
「教師のコーディネート」

子供の思考をゆさぶり、主体的な活動を促すための教師の働きかけ



「振り返り」の充実

自分の学びの変容を確認し、次の授業へつなげる場の設定



チェックせんぱんた〜い



学校全体で統一した学習環境の振り返り（毎週水曜日実施）



学習環境 「うるおい

実践報告会



互いに学び合う場の設定・環境づくり

人吉東小学校HP 校内研修部

「まな BanBan」

熊本県 人吉市立 人吉東小学校
Hitoyoshi-Higashi Elementary School

MENU

- ホーム
- 学校紹介
- 楽小の沿革
- 学校からのお知らせ (配付文書等)
- 学校共通ブログ
- 給食センターから
- 行事予定
- 行事アルバム
- 保健室から (感染症)

校内研修の様子を随時発信!

まな BanBan 校内研修部

3年 算数科

場面に応じた余りの処理

時計の時間と心の時間
6年 国語科

文章構成を捉える

授業内容を公開



楽しみ、自らを高め続ける

2つの視点

視点1
子供が問いとする質の

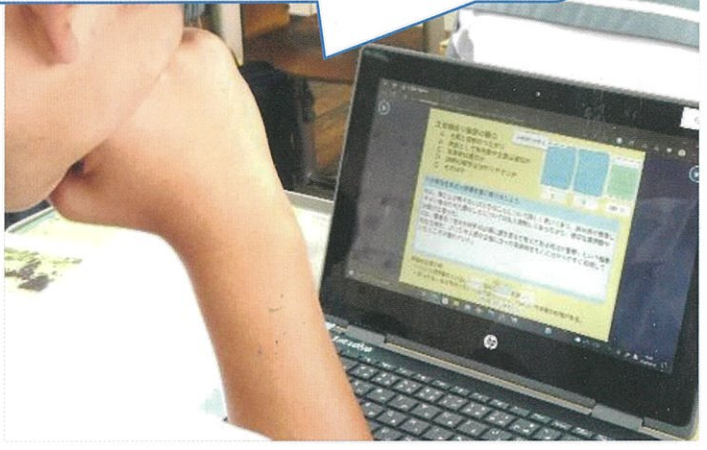
「自己選択・自己決定」

子供自身が学び方、学ぶ相手、課題などを選ぶように仕組む



「自己省察（振り返り）」

学びの変容を教科等の本質を基に振り返り、家庭学習や次の授業へつなげる



のある学校・学級環境の整備

日々の生活等を自分たちで振り返り高める活動



上級生の学級会を全員で参観し、次週に行う学級会に生かす



上級生のよさを見つけ、下級生へつなぐ

家庭連携 「9年間の子供の学びを育てる家庭連携」

自らの家庭学習を計画、実行、振り返る

5日(火)	英語 テスト 解き直し	理科 65分	9月	英語
9月	英語 テスト 解き直し	理科 65分	9月	英語
9日(水)	英語 テスト 解き直し	理科 65分	9月	英語
9月	英語 テスト 解き直し	理科 65分	9月	英語
9日(木)	英語 テスト 解き直し	理科 65分	9月	英語

自ら計画的に学ぶ力を日課の工夫によって実現

自らの学習計画を毎日振り返り、翌日の家庭学習に生かす



自分の苦手な教科や更に深めたいプリントを自ら選ぶ



児童生徒

をもち、主体的に学ぼう
いめあての設定

視点2 子供の深い学び・確かな学びに導く
ゆさぶり発問・活動の設定

前 (授業終末で) つぶやいてほしい
提 子供の言葉の設定

「めあて」から「問い」へ
教師の「ねらい」と子供の「考えたい
こと」を合致させる授業導入のしかけ



表現力の向上

学年ごとの育てたい表現力を職員で検討・共有し、子供が工夫して考えを伝える場を設定



子供の心に響き、学ぶ意欲を高める学習環境

基本的生活習慣 (心の3か条)

あいてより先にあいさつします
いっしょうけんめいそうじをします
だれとでもなかよくします

道徳の足跡



学校・学級の
整理整頓



その日の授業を振り返り、家庭学習の計画を立てる「出藍タイム」



異学年間の家庭学習交流



全学年での家庭学習
コンテスト



人吉市立東間小学校

子供たちの声

今の学習スタイルが、私はとても好きです。自分で学習する方法を選び、じっくりと自分で学び方を決めて考えることができるからです。困ったことがあれば、グループや周りの友達に話しやすい雰囲気があります。さらに、先生の解説を聴くと、理解が深まります。この学習スタイルは、私にとって“一石三鳥”くらいの学びがあると思っています。

(中学3年生)

授業中にどうして?と思ったことをみんなで解決する授業が楽しいです。はじめは分からなくても、友達と話し合っただけで解決すればいいか考えて、みんなで解決していくのが楽しいです。

(小学4年生)



教師の声



小学校や中学校の授業を見合う中で、9年間を見通し、お互いが連携しながら授業の質を向上させていくことが大切だと気づくことができました。

この2年間で変わったことの1つは、自分の中にあった指導観（指導に対する考え方）です。何かを教え授けることから、「子供を中心にした学び」をどう展開すればいいかを考えるようになりました。

保護者の声

家庭で学校の授業の復習を自分でするようにしました。苦手な問題にも前向きに取り組むようになったように感じます。

家では1週間のおおまかな家庭学習計画を立て、学校ではその日の細かな計画を立てているようで、以前より集中して家庭学習に取り組むようになったと感じます。

子供たちに「今日は何を学習したの?」とたずねると、友達の考えで新たな発見をしたり、先生に褒めていただいたりしたことで、学んだことを実感する話をよく聞くようになりました。家庭でも子供のよさをしっかり見つけていきたいと思います。



全国学力・学習状況調査等の結果等から (熊本県教育委員会の示す重点取組事項に係るもの)

Q 自分で考え、課題解決しているか?

Q 授業は、分かりますか?

中学校で
7ポイント向上

UP

小学校国語で
13ポイント向上

UP

研究推進において大切にしていること

全員参加の視点から

1人の100歩より100人の1歩。全員参加の気持ちで一步を進める。

小中連携の視点から

子供も教師も小中連携し、お互いの理解を深める。

教師自身の資質・能力向上の視点から

日々の授業の質を向上させていく意識をもち続ける。